

国連クメール・ルージュ特別法廷支援部（UNAKRT）では、現在、シニアリーガルオフィサー（Senior Legal Officer, P5）を募集中です（応募〆切：2020年1月22日（水）まで）。

国連クメール・ルージュ特別法廷は、カンボジアのクメール・ルージュ政権期において、カンボジア刑法、ジェノサイド条約上の犯罪や人道に対する罪等重大な罪を犯したクメール・ルージュ政権の上級指導者及び最も重大な責任を持つ者を裁くため、国連とカンボジア政府の合意に基づき設立されました。

国際法廷での業務にご関心のある方は積極的にご応募ください。

ポスト：Senior Legal Officer (P5)

部署：最高審（Supreme Court Chamber）

任地：カンボジア・プノンペン

業務概要：

- ・最も複雑かつ繊細な法律問題に関する調査及び分析を調整する最高審でのシニアリーガルアドバイザーとしての業務
- ・最高審リーガルオフィサーへの決定ブリーフ及びその他法的文書の起草及び（または）割当て
- ・手続の進展及び効率性に関する管理及び助言
- ・関連法における進展の把握、及びその進展につき最高審判事、リーガルオフィサー、スタッフへの頻繁な情報提供
- ・最高審判事の招待による総会への出席、及び総会での報告書の準備及び発表における補助
- ・最高審判事からの要請に基づき、司法作業部会及び委員会への助言及び支援提供

学歴：法律分野での修士号、国際刑法、国際人道法、及び（または）国際人権法の専門であることが好ましい。上記関連分野における学士号及び2年間の適格経験があれば、修士号の代わりとして認められる。

職歴：10年以上の法的分析、調査、文書作成を含む法律分野での責任ある経験、そのうち、5年以上は訴訟もしくは、刑法または人権法の分野での law clerk もしくはリーガルオフィサーとしての経験を有すること。国際刑事法廷の appeals chamber での経験があることが望ましい。

言語：国連事務局での使用言語は英語及び仏語。本ポストでは高い英語力が求められる。フランス語の知識があることが望ましい。クメール語ができればなお良い。

応募の詳細は、以下の URL からご確認ください。

<https://careers.un.org/lbw/jobdetail.aspx?id=129108&Lang=en-US>